

大仙建道 - 1970111
平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

秋田県大仙市長 栗 林 次 美



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

貴職におかれましては、日頃から当市の道路整備に関し、多大なるご指導、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国道企第37号でご依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答申し上げます。よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

〒014-0063

秋田県大仙市大曲日の出町二丁目8-4

大仙市役所建設部道路河川課

電話 0187-66-4905

大仙市役所総務部秘書課

電話 0187-63-1111(内線263)

道路特定財源の一般財源化への動きのなかで、道路整備の今後について「暫定税率関連法案」、「道路整備財源特例法案」にそれぞれの立場で意見を出してきたが、平成 20 年 5 月 13 日にあっさり一般財源化が閣議決定されました。

しかし、一般財源化されたとしても、真に必要な道路は着実に整備し、道路特定財源諸税の扱いは納税者の理解が得られるよう進めることが必要であり、身近な市町村道の道路財源は前年度レベルを低下させないことが重要と考えます。

高速道路や高規格道路といった規格の高い道路ネットワークは、物流や観光など地域間交流を支える骨幹道路として重要な役割を担っており、広域化(県内外)する経済・文化交流の基盤となるものです。たとえば、かつての羽州街道と呼ばれた主要幹線道路では、道幅も狭小で屈曲が甚だしい区間があり、その整備促進が必要かと考えます。

しかしながら、市民の目線での道路整備は、最も身近で真に必要な市道の整備であります。市道網は、文化、産業、経済活動を支える重要な基盤であり、国道及び県道などへのアクセスも考慮し、生活に密着した道路ネットワークの形成が最も重要な課題であると考えております。

そのためにも、地方道路整備臨時交付金のような我々地方のニーズに弾力的に応えられる仕組みを今後も維持し、さらに拡充することや、地方における財政的な負担を軽減するため、今年度創設された地方道路整備臨時貸付金を継続するなど、一般財源化される道路整備財源の真に必要な行き先は、国の体力を強め地方力を高めあう道路対策になるべきと考えます。

真に必要な身近な道路は、主に市町村道であることから、その整備への財政的援助を拡大していただきたい。

○現状

当市は、秋田県の内陸南部に位置し秋田自動車道が縦断しており、大曲・西仙北・協和にインターチェンジが設置されています。また、国道13号と46号、105号及び341号が市を縦・横断し、これに主要地方道、一般県道が連絡されており、多方面へのアクセス道路として利活用され、広域的な交通体系の整備が進んでおります。

一方、市道については、延長が3,181kmに及んでおりますが、その整備状況は改良率59.1%、舗装率50.9%と低く、生活基盤の強化、良好な生活環境の確保を進めるうえで隘路となっております。県内有数の豪雪地帯であり、幹線道路はもちろん生活道路の通行確保のため除排雪に大変苦慮している現状になります。

○課題

現在、市道の整備には、地方道路整備臨時交付金事業などを活用し、合併した市町村を支援する道路として、総合支所間の連絡及び公共施設へのアクセス改善を行っております。

しかし、市民の日常生活に欠かせない生活道路の整備、雪や災害に強い道路の整備、安全性向上のための交通安全対策の充実、高齢者や障害者等に配慮した歩行者空間の整備、雪崩による孤立集落を解消するための迂回路整備、冬期間の安全通行確保のための堆雪帯を含めた道路整備等、雪国においてはまだまだ道路整備促進が強く望まれており、最も重要かつ喫緊の課題であります。

快適な道路網を形成するため、高速交通ネットワークなどの優位性を活かし利便性の高い幹線道路と安心・安全な生活を支える身近な生活道路の整備を進めます。

市道のうち、幹線道路については国道及び県道へのアクセス道路として改善しつつあります。しかし、生活に密着した道路については、未改良路線も多数あり、その中でも、消防自動車等の大型緊急車両の通行が難しい狭い道路の整備が求められております。また、歩道については、児童生徒・高齢者等の安全な通行を確保するため、歩行者の安全性・快適性に努め利用しやすい環境を整えていきたいと考えております。

また、当市においては県内有数の豪雪地帯であり、通行の安全や幅員確保のため、除排雪への対応に大変苦慮しております。冬期間の通行の安全確保は、雪国にとって大きな負担となっております。都市や産業集積地の地域のみ優遇するのではなく、過疎地域にも配慮した道路施策が必要であります。

雪国の道路整備はまだまだ必要であり、本市の将来都市像として定めた「人が生き 人が集う 夢のある 田園交流都市」の実現に向け着実な歩みを進めていきます。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

秋田県 大仙市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・市町村の合併を支援	各総合支所間の市道整備を図り、時間的距離の短縮と交通安全の推進。	各総合支所の公共施設及び観光施設を結ぶ地域間交流を促進できる。	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	近年の大規模地震の備え、橋りょうの耐震補強の整備促進。	災害に備え、市民の安全・安心を向上させる。	